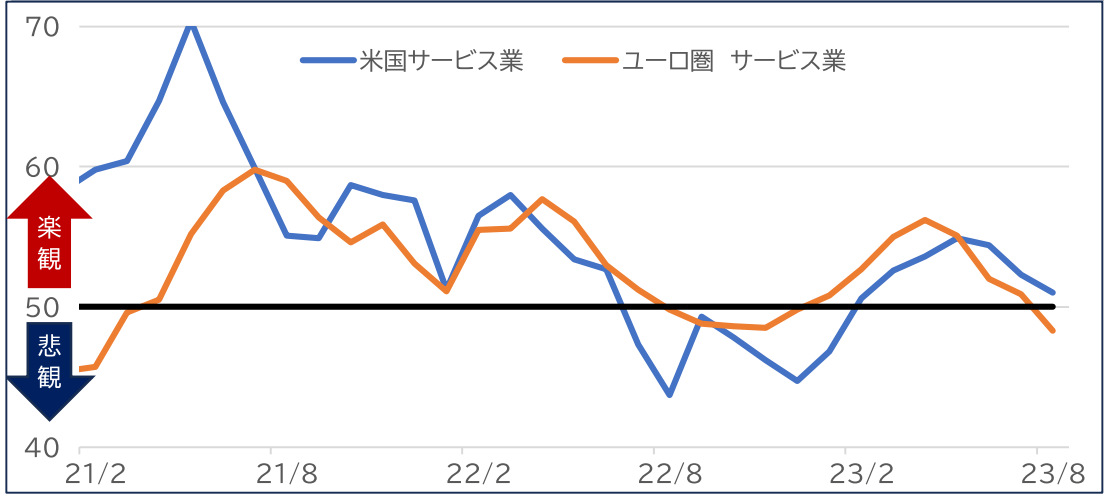
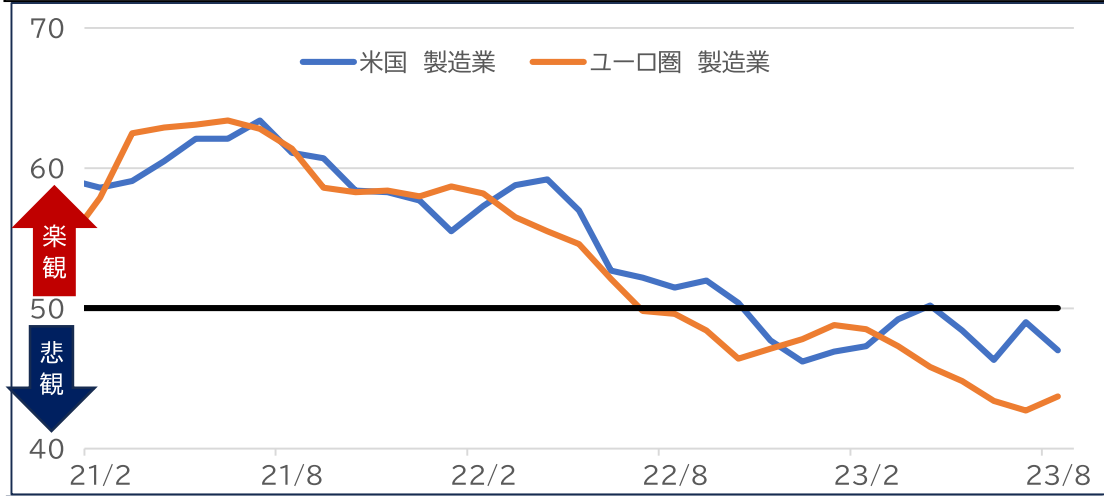


日本・世界の経済

執筆 日本政策総研 主席エコノミスト 村井慎吾
(監修)北海道大学名誉教授 宮脇 淳
8 月米国・ユーロ圏 購買担当者景況化指数(PMI)

2023/8/28 第 42 号
朝日田コーポレーション
●メールアドレス: info@sapporo-php.co.jp
●ホームページ: http://www.sapporo-php.co.jp:



(資料)S&P Global 資料より作成。
米国やユーロ圏では、景況感の悪化が鮮明化している。
まず、製造業を見ると巣ごもり需要の一巡等を背景に米国、ユーロ圏共に楽観と悲観の境である 50 ポイントを下回る領域で推移している。また、足元で景気をけん引していたサービス業についても、物価高の影響等を受けユーロ圏では悲観の領域まで低下していることに加え、米国では楽観の領域は維持しつつも低下基調となっている。
景況感の悪化は時間差を伴って実体経済に影響を与える可能性が高く、米国とユーロ圏の景気先行きには不透明感が高まっている。